

ICT 通信では、学習で実際に活用している ICT 機器や、学習アプリについての紹介や、実際に活用している様子を紹介いたします。

ICT 機器の紹介

GIGA 端末とは、GIGA スクール構想の一環として、国公立及び私立の小中学校・特別支援学校の児童・生徒に配備されている、1 人 1 台端末です。

校内では、課題（学習教材等）の配信を行ったり、アプリケーションソフトを利用して、課題を掘り下げ、周囲の児童・生徒と意見交換したりして共有しながら学習を行っています。課題や答えなどを共有することで理解をより深めることができます。

令和 2 年度より運用を開始し、授業内での利活用だけでなく、週末の御家庭への貸与も進めております。また、端末自体の管理はデータ上で取り扱うこととし、貸出方法をペーパー

レスにすることで、教員の申請の利便性を図っています。

子供たちが ICT を適切・安全に使いこなすことができるよう、ネットリテラシーなどの情報活用能力を育成していく為にも、今後も ICT 環境の整備を進めていきます。



デジタルサポーター（ICT 支援員）大窪 千紗 さん

本校では、デジタルサポーターの制度を活用しています。デジタルサポーターとは、デジタル環境の整備に合わせ、授業や校内研修、校内環境整備、校務支援など、学校での ICT 活用を支援する人材のことです。校内の授業や研修等で使用する ICT 機器・ソフトウェアの設定や操作方法の説明をしたり、校内 ICT 機器活用の操作支援業務を行っています。



ICT機器の活用

中学部1年生の「総合的な学習の時間」の授業では、生徒が自身の GIGA 端末のカメラ機能を使用して校内の各部屋の写真を撮り、校内マップ作成とピクトグラムを理解することを行っています。生徒はピクトグラムを見ることで部屋の役割を理解し、また校内の位置や避難経路の確認などを行いました。その他、授業の中で撮影した写真を利用して生徒間でクイズを出し合ったりと、端末を活用して授業に積極的に活動する姿が見られました。



中学部の音楽の授業では、リズムや器楽、身体表現の学習に取り組んでいます。キーボードの使用方法や注意事項・教員の手本などを動画で撮影して、その動画を毎回確認してから使用しています。また、器楽の活動では、キーボードには、鍵盤毎に別々の色シールを貼ります。モニターにどの鍵盤を弾くのかを表示し、生徒がモニターを見ながら自分で考えてキーボードを弾くことができるようにしています。

